

M3・5型中量物品棚 組立・取扱説明書

このたびは、**TRUSCO**スチール棚をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。本製品は、棚板の増設・交換・補充が簡単にできます。また部品についても、ネジレや横ブレ等が生じない高精度を実現しています。塗装は、焼付塗装をほどこし、サビ・キズ等に強く、汚れも目立ちません。オフィス・工場倉庫・店舗で、末長くご使用いただけます。

- M3 型：棚 1 台当たりの最大積載量 :2500kg /台
- M3 型：棚板 1 段当たりの均等積載量： 300kg /段
- M5 型：棚 1 台当たりの最大積載量 :2500kg /台
- M5 型：棚板 1 段当たりの均等積載量： 500kg /段

※各棚板の均等積載量の合計が、最大積載量/台を超えないように、また重心がなるべく下部になるように調整してください。

※「最大積載量」とは、各棚板の表面に均一に荷重をかけた場合に、耐えられる重さの合計をいいます。

※「均等積載量」とは、棚板の表面に均一に荷重をかけた場合に、耐えられる重さをいいます。

安全上のご注意

ご使用のまえに、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

※ この組立・取扱説明書は、製品を安全に正しくお使いいただき、使用者や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぐためのものです。



警告

取り扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負う恐れがある内容を示しています。

■ 最大積載量以上の荷物を置かない

棚が傾いたり、棚板が曲がったりして危険です。同梱の「耐荷重シール」を必ず貼付し、表示に従ってください。

■ 足をかけたり、よじのぼったりしない

転倒したり、棚板が破損したり、足を滑らせたりして、けがをする恐れがあります。同梱の「警告表示シール」を必ず貼付し、表示に従ってください。

■ 不安定な場所に置かない

棚が倒れたり、荷物が落下して、けがをする恐れがあります。



注意

取り扱いを誤った場合に、傷害を負うことや物的損害、財産の損害が発生する恐れがある内容を示しています。

■ 組立は組立・取扱説明書の手順に従う

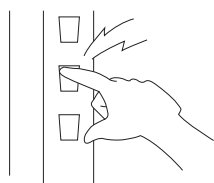
手順を誤ると、組立中に部品が外れたり倒れたりして、けがをする恐れがあります。

■ 重い荷物を上段に置かない

重い荷物は下段に置いてください。棚が転倒し、けがをする恐れがあります。

■ 棚板のつぎ目など、隙間に指を入れない

切断面や取付穴のカドなどで、けがをする恐れがあります。



■ かたよった収納はしない

バランスを失って棚が転倒し、けがをする恐れがあります。

■ 最上段の棚板に荷物を置かない

棚が倒れたり、荷物が落下してけがをする恐れがあります。

■ 変形・破損したまま使用しない

転倒・落下により、けがをする恐れがあります。

■ 改造や無理な修理、分解をしない

部品の取り付けを誤ると、棚が分解し転倒してけがをする恐れがあります。また、切断面などでけがをする恐れがあります。

■ 火気の近くに置かない

やけど、火災の原因になります。

■ 屋外や水のかかる場所で使用しない。また、ぬれたものを置かない

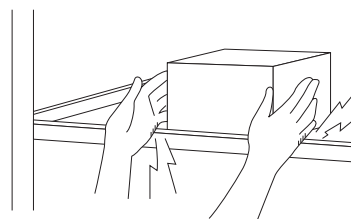
棚が腐食し、倒壊する恐れがあります。

■ 解体移設をするときは組立・取扱説明書に従う

部品の取り付けを誤ると、棚が分解・転倒し、けがをする恐れがあります。

■ 棚板を裏向きにして使用しない

指などを折り返し部にひっかけ、けがをする恐れがあります。



●転倒防止オプションをご用意しています。購入先にお問い合わせください。

●本製品を第三者に譲渡、貸し出しする場合、必ずこの組立・取扱説明書を添えてお渡しください。

※この組立・取扱説明書は、紛失しないよう大切に保管してください。

品番の見方	M3	6	3	5	5	B	:	NG	
機種(均等荷重) M3=300kgタイプ M5=500kgタイプ	高さ 3= 900mm 4=1200mm 5=1500mm 6=1800mm 7=2100mm 8=2400mm	間口 3= 900mm 4=1200mm 5=1500mm 6=1800mm	奥行 5= 471mm 6= 571mm 7= 721mm 9= 921mm 12=1121mm(300kgタイプのみ)	棚板段数(天地)	連結タイプ (単体の場合は無記号)	色 ネオグレー色			

組み立てる前に

梱包内容がすべてそろっているか、ご確認ください。

※万一不足の部品があった場合は、すぐに購入先へお知らせください。

※「警告表示シール」を同梱しています。棚板前面に貼付してください。

※枕木を2本ご用意ください。組み立てが容易になり、製品や床への傷つきを軽減します。

※組み立て時は、必ず軍手等の保護具を着用してください。

組み立て方

梱包内容(天地5段仕様の場合) 段数が増減した場合、棚板、中棚受・C型補強(M5型のみ)の数が増減します。

棚板および部材はM3型(300kg)兼用になっています。
M5型(500kg)奥行921、1121の場合は1段につき棚板2枚になります。

その他の共用部材

ベースプレート 4個 ロックピン 8本

棚板 5枚 支柱 4本 天棚受 2本 中棚受 8本

M5型(500kg)仕様の場合

C型補強(1段につき2本)
※M3型用棚板1段につきC型補強を2本使用することでM5型用棚板となります。(天地5段仕様の場合10本必要です。)

M5型用C型補強の取り付け
下図4「棚板の取り付け」の前に、C型補強を天棚受、中棚受ともに取り付けます。

1 柱枠の組み立て

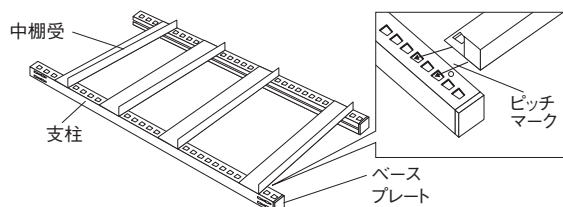
ベースプレートを取り付けた支柱2本を、向かい合わせに床に置き、中棚受をはめ込みます。

最下段は下から3つ目と5つ目の角孔にはめ込んでください。

※支柱の角孔は台形をしており、短辺側が下になるようにします。

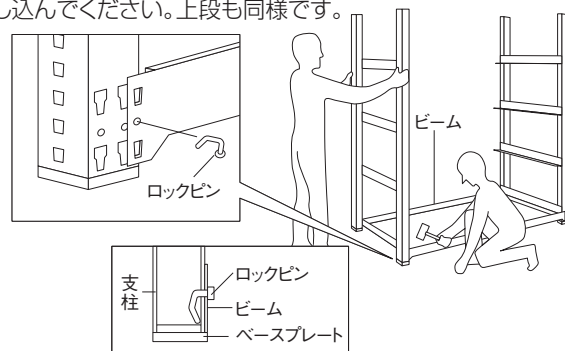
※段移動ピッチは25mmです。

※中棚受は、左右で高さ違いにならないように、150mmごとのピッチマークを目印に取り付けてください。



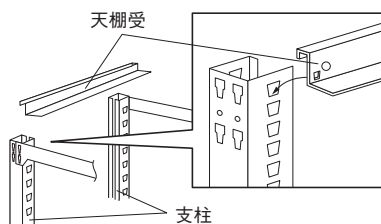
2 ビームの取り付け

左右の柱枠を立て、2つをつなぐようにビームを下段からはめ込みます。木のハンマー等でしっかりとたたきこんだあと、ロックピンを差し込んでください。上段も同様です。



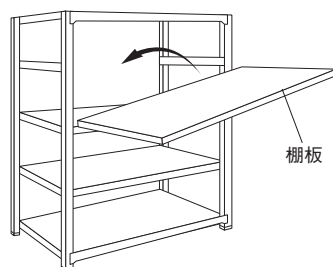
3 天棚受の取り付け

支柱から1つ目の角孔に天棚受をはめ込みます。これで棚枠の完成です。垂直・水平を確認してください。



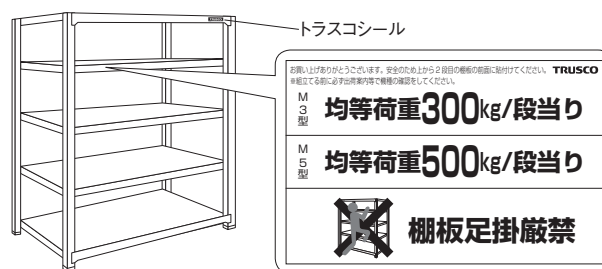
4 棚板の取り付け

棚板を前面より、傾けながら入れます。棚板は下から順番に入れてください。



5 見えやすい所に「警告表示シール」と「耐荷重シール」を貼って完成です。

M3型は「300kg/段」のシールを、M5型は「500kg/段」のシールを貼ってください。



商品改良のため、予告なく仕様を変更する場合がありますのでご了承ください。

総発売元 **トラスコ中山株式会社** お客様相談室 **0120-509-849**

E-mail: techno.center@trusco.co.jp

<https://www.orange-book.com/>

MADE
IN
JAPAN

2504-SA-第6版



軽中量・中量ボルトレス棚用オプション 組立・取扱説明書

回転式落下防止バー・脱着式落下防止バー・前背面こぼれ止め板

このたびは、**TRUSCO** 軽中量・中量ボルトレス棚用オプションをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。本製品は、取り付け・取り外し、交換、追加が簡単にできます。焼付塗装のためサビ・キズ等に強く、汚れも目立ちませんので、オフィス、工場倉庫、店舗で末永くご使用いただけます。

安全上のご注意

ご使用のまえに、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

※ この組立・取扱説明書は、製品を安全に正しくお使いいただき、使用者や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぐためのものです。



注意 取り扱いを誤った場合に、傷害を負うことや物的損害、財産の損害が発生する恐れがある内容を示しています。

■ 組立は組立・取扱説明書の手順に従う

手順を誤ると、組立中に部品が外れたり倒れたりして、けがをする恐れがあります。

■ 変形・破損したまま使用しない

転倒・落下により、けがをする恐れがあります。

■ 改造や無理な修理、分解をしない

部品の取り付けを誤ると、棚が分解し転倒してけがをする恐れがあります。また、切断面などでけがをする恐れがあります。

■ 屋外や水のかかる場所で使用しない。また、ぬれたものを置かない

棚が腐食し、倒壊する恐れがあります。

■ 火気の近くに置かない

やけど、火災の原因になります。

■ 取付ボルトがゆるんだり、外れたままで使用しない

収納物の落下などにより、けがをする恐れがあります。

■ ボルトは正しい向きに取り付ける

逆向きに取り付けると、ボルトの先端でけがをしたり、服をひっかけることがあります。また、取り付けを誤ったり忘れたりすると、使用中に棚が分解し、けがをする恐れがあります。

■ 貴重品や不安定なものは収納しない

地震の揺れなどにより落下し、破損やけがをする恐れがあります。

※ 本オプションは収納物の落下を抑える商品ですが、地震などによる強い揺れや収納物の状況により落下を防ぐことができない場合もありますのでご注意ください。

点検・お手入れ

安全に末永くご使用頂くため、以下の点検とお手入れを定期的に行なってください。

■ ボルトが緩んでいないか定期的に点検し、緩んでいた場合はしっかりと締め直してください。

■ がたつきやひずみがないか確認してください。がたつきやひずみがあった場合は、ボルトを緩めて修正した後、ボルトをしっかりと締め直してください。

■ 表面が汚れてきたら、乾いた柔らかい布やスポンジなどで汚れを拭きとってください。汚れが落ちないときは、水、または中性洗剤（石けん水等）を布に付けて拭き、最後にからぶきをしてよく乾燥させてください。シンナー、ベンジンなどの溶剤は、表面を傷める恐れがありますので、使用しないでください。

ご不明な点や修理ならびにお取扱い、お手入れに関するご不明な点は、お買いあげの販売店か、お客様技術相談窓口にご相談ください。

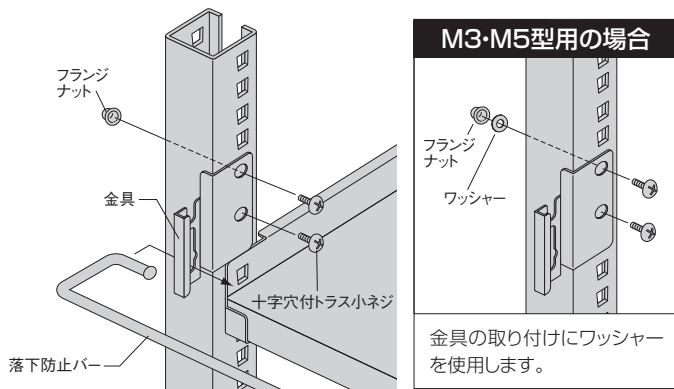
● 本製品を第三者に譲渡、貸し出しする場合、必ずこの組立・取扱説明書を添えてお渡してください。

※ この組立・取扱説明書は、紛失しないよう大切に保管してください。

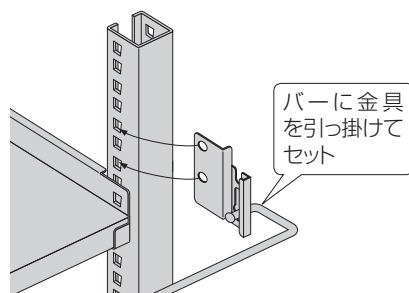
組立て ※組み立て時は必ず保護具を着用してください。

回転式落下防止バー

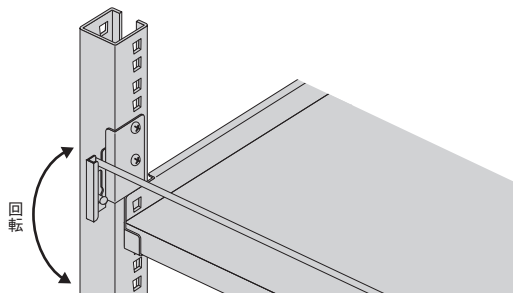
- 1 片方の金具を棚受けのすぐ上の位置にセットし、トラス小ネジで支柱に取り付けます。取り付けした金具に、バーの片側を引っ掛けます。(バーの先端は金具下側にある長穴のふくらみ部から挿入してに引っ掛けてください。)
※支柱の開口部でケガをしないようにしてください。
※図はM2型用の金具です。



- 2 バーの反対側にもう一方の金具を引っ掛け手順1と同様に支柱に取り付けます。

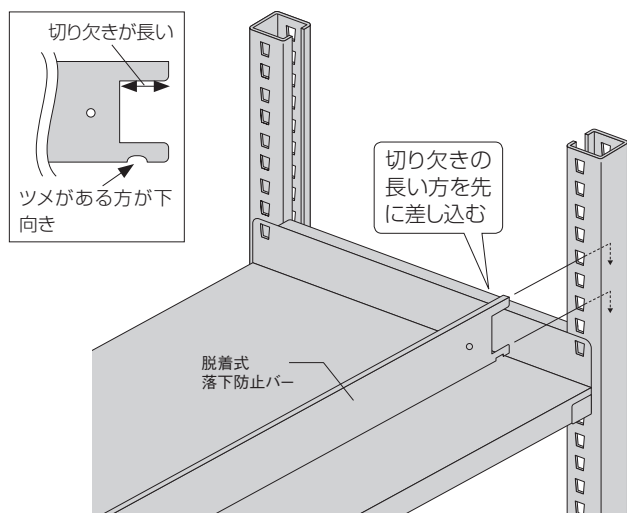


- 3 完成

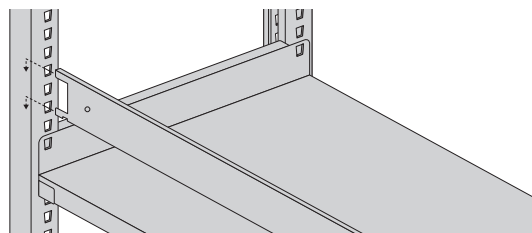


脱着式落下防止バー

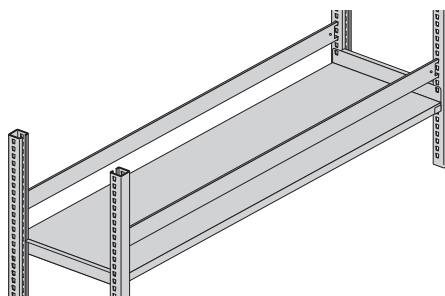
- 1 切り欠きが長い方を支柱の角孔に差し込みます。



- 2 反対側のツメを支柱に引っ掛けて取り付けます。

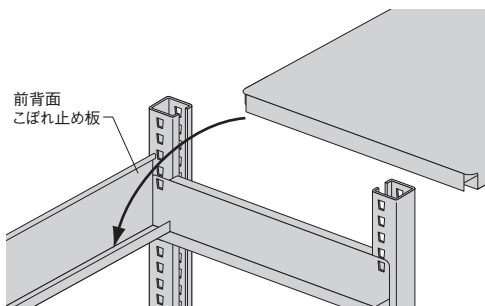


- 3 完成

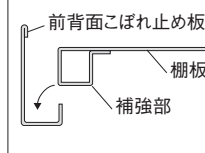


前背面こぼれ止め板

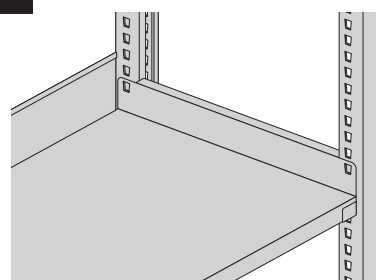
- 1 棚板前後の補強部をはさみ込むように前背面こぼれ止め板を棚受けに取り付けます。
※こぼれ止め板は棚1段あたり1枚取り付けてください。



断面図



- 2 完成



商品改良のため、予告なく仕様を変更する場合がありますのでご了承ください。

総発売元 **トラスコ中山株式会社** お客様相談室 ☎0120-509-849
〒105-0004 東京都港区新橋4丁目28番1号 E-mail:techno.center@trusco.co.jp

<https://www.orange-book.com/>

MADE
IN
JAPAN

2307-SA- 第2版